

特集 カバノアナタケ

製品はお茶タイプが主流、濃縮エキスも人気

▶17面よりつづく

正規ライセンス業者から直輸入した高品質
カバノアナタケ原料・OEM供給を展開

ジビリアルサービス

ロシア貿易商社の櫛ジビリアルサービス(横浜市中区)では、ロシア政府認可の採取ライセンスを持つ専売業者を通じて直輸入したカバノアナタケの原料供給を行っている。ロシア人スタッフを抱える本社ならではの独自のルートで、高品質原料の仕入れを可能にし、安全性など衛生管理についても万全の体制を敷いている。

供給形態はキサミ、粉末、エキス末で、小ロットからトン単位の大ロットまで供給が可能。最近では錠剤、ドリンク、お茶、クッキー、飴など、ニーズに対応したOEM供給や、カバノアナタケ以外にプロポリス、エソウコギ、カンゾウ、紅景天なども取り扱っており、複合サプリなどのニーズにも対応するという。

末端商品も取り扱う同社では、ティーパックタイプの『神の茸 焙煎チャージャのお茶』(2g×30包)も自社ネット通販などで販売。今後は原料から末端商品まで手がけるカバノアナタケの総合メーカーとしてアピールしていく。

冠抽出物「ヒアコロラゲン[®]」を複合することで、「美と健康のコラボレーション」をアピールする。このほか、ダブル焙煎した薫出しタイプの『樺茶』などを取り揃える。

ベリー(旬ベリー(福岡市博多区)では、ロシア・ハバロフスク産の原料を100%用いた『高級焙煎チャージャ茶』(5g×30包)を代理店を通じて販売している。1包当たり5gのチップ入りティーバッグで、2L~4Lの抽出が可能。エステヤフィットネスサロンに足を運んだお客さんがその待ち時間に同品を試飲できるよう、サロン向けに無料でサンプルを提供している。

評判は上々で、リピート率もよい。また同社はロシア産チャージャを2,500円/kgで供給する。

ベストメディア(櫛ベストメディア(福岡市中央区)では、提携するロシア政府認可のサプライヤーから輸入した、100%天然で高品質のカバノアナタケにキャッツクローエキス、ピビナス菌エキス末、水抽出プロポリスエキスなどを含む健康食品『天然露』(錠剤タイプ・200mg×420粒、ドリンクタイプ・100ml×10本)を主力商品に、ティーパックタイプの健康茶『天然チャージャ茶 天然露』などをネット通販で展開する。

フジワラテクノアート

離・培養したもので、トレーサビリティも明確。エビデンス、安全試験データも充実している。また同社は研究開発にも力を入れており、敷地内にバイオ研究所を設け、独自の研究開発に加えて、大学、公的研究機関、顧客企業との共同研究も盛んで、数多くの研究発表を行っている。

健正舎(櫛健正舎(福岡県北九州市)は、今年から『焙煎チャージャ茶』を販売する。原料はロシア産の天然チャージャ100%を使用。また、ロシアでの採取ライセンス、原産地証明書、食品衛生検査書、放射能証明書等により、安全性を確保している。これら原料を国内工場で加工。β-グルカ

ンなどの高分子多糖類やSOD(スーパーオキシサイド・ディスムターゼ)、各種アミノ酸、食物繊維、ビタミン、ミネラルを豊富に含有する。

価格は15包(5g)入りで5,000円。売れ行きはリピーター層を中心に堅調で「便秘、二日酔いなどにも効果がある」という。



ブロック状の原料

ロシアでの近代におけるカバノアナタケ(チャージャ)の臨床および基礎研究

1859年	チャージャの治療作用について	フェレーベン
1862年	がん治療	フルヒト
1896年	チャージャによるがんの治療	スミルノフ
1970年	人工的に起こした腹膜炎、結膜炎、眼炎の進展に対する、6%チャージャ煎剤の影響	スノーノフ
1972年	脳頭腫瘍に対するチャージャエゾール(噴霧剤)の効果	カロロヴィン
1993年	チャージャ製剤の乾癬と慢性胃腸管・肝臓疾病の併発患者への影響	ドスイチョフ、ピストローヴァ
1993年	胃腸管の運動排出機能に対する、乾燥チャージャ抽出物の影響とその鎮痛効果についての研究	グリベリ
1995年	チャージャを基にしたバルサム(芳香油、鎮痛剤)「ベリョズスカ(Beryozka)」に関する研究	ガバナenko
1995年	ガザフスタン北部および中部におけるチャージャの資源量の問題について	Yu・I・グニネンコ
1996年	チャージャ製剤Befunginと乾燥チャージャ抽出物、またその分別物の胃への保護効果についての研究	パンシスキー
1996年	女性の子宮頸管腫瘍細胞に対する2種類のチャージャ抽出物の細胞毒性	ブルチク

三代喜(福岡県北九州市)は、カバノアナタケと鶏冠由来のヒアルロン酸混